

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

2021 年 8 月 31 日（火）、蕨センター（埼玉県蕨市錦町 2-10-4）に勤務する委託協力会社社員 1 名が、新型コロナウイルス陽性反応であることが判明しました。

パルシステム埼玉では組合員の皆様と事業所勤務者の安全を最優先に考え、当該センター内の消毒作業等、必要な対応を行いました。組合員の皆様と職員の安全が確保できると判断し、業務は通常通り行っております。

今後も引き続き、所轄保健所をはじめ、関係機関と連携を図りながら、安全確保と感染の拡大防止を最優先に必要な対応を進めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 委託協力会社社員の行動履歴について

8 月 24 日（火）まで本部事務所で配送業務に従事していました。勤務中は、マスクの着用、アルコール消毒液で手指の消毒を適宜行っていました。

8 月 24 日（火） 通常出勤。出勤時の検温と体調に異常なし。

同日、家族の陽性が判明したため、翌日以降は欠勤。

8 月 31 日（火） 保健所の指導により、PCR 検査を受検。

検査の結果、陽性と判明。

2. 当生協の対応について

- (1) 委託協力会社社員は毎日、出勤前および出勤時の検温と報告、マスクの着用、手指のアルコール消毒を適宜行い、記録をしています。
- (2) 事務所にはパネルを設置し、飛沫感染防止対策を行っています。また、適宜、アルコールによる机等の消毒と、窓を開放しての換気を行っています。
- (3) 当該センター内の消毒作業を行いました。

2021 年 9 月 2 日
生活協同組合パルシステム埼玉